

第22回健康・医療戦略推進本部 議事概要

日 時：平成 30 年 7 月 25 日（水）15 時 00 分～15 時 25 分

場 所：首相官邸 4 階大会議室

出席者：健康・医療戦略推進本部長、副本部長及び本部員

○ 事務局から「アジア健康構想に向けた基本方針」改定に関する説明があった上で、「アジア健康構想に向けた基本方針」改定について、案のとおり本部決定した。

○ 次に、以下の 4 名から、「健康・医療戦略」に係る具体的な取組事例について発表がなされた。

・「メコン地域への医療の展開」

北原 茂実 医療法人社団KNI理事長

・「極東ロシア・ウラジオストクへの医療の国際展開」

鎌田 一 社会医療法人北斗理事長

・「生涯保健事業の実現と医療ビッグデータの利活用」

横倉 義武 公益社団法人日本医師会会長

・「中小企業における健康経営の取組事例」

新佐 絵吏 株式会社浅野製版所経営企画部主任

○ 最後に、本部長である安倍内閣総理大臣から以下のとおり挨拶があった。

- ・本日、「アジア健康構想に向けた基本方針」を改定しました。
- ・今後、急速に高齢化が進むアジア全体の健康長寿を創っていくためには、医療・介護の充実に加え、それを支える、予防・健康維持のためのヘルスケアサービスの充実、健康な生活を送るための基盤整備や街づくり、をバランスよく進めていくことが重要です。この、裾野の広い「富士山型ヘルスケア」の実現のため、アジアの人々と連携し取組を進めてまいります。
- ・このほか、4 名の方々から健康・医療戦略に関する具体的な取組事例を伺いました。
- ・北原先生と鎌田先生には、引き続き、医療の国際展開のフロンティアを切り拓いて頂くことを期待いたします。
- ・次世代医療基盤法が本年 5 月に施行され、医療情報をビッグデータ化し、利活用することが可能となりました。こうしたデータを実際にフル活用し、新たな医療技術の開発につなげていけるよう、横倉会長はじめ医療界の皆様とともに努力してまいります。
- ・社員の働き方を変え、健康で安心して働き続けられる組織を作る。そして業績も上げていく。新佐主任から紹介のあった、健康経営は、こうした好環境を生み出すきっかけになります。より多くの企業に展開していくことで、健康増進と企業業績の向上を同時に

実現してまいります。

- ・「健康長寿社会の実現」は、安倍内閣の成長戦略の大きな柱です。アジア健康構想を始め、健康・医療戦略を着実に推進すべく、政府一丸となった取組を進めていきます。

以上